

# I 社会福祉法人葵寮

---

## 1 会議

### ①第136回理事会

開催日：平成27年5月29日 場所：葵寮会議室 出席者：理事6名 監事2名  
審議事項

- 第1号議案 平成26年社会福祉法人葵寮事業報告の認定について
- 第2号議案 平成26年度社会福祉法人葵寮会計決算の認定について
- 第3号議案 土地建物の取得について
- 第4号議案 平成27年度救護施設葵寮補正予算について

### ②第131回評議員会

開催日：平成27年5月29日 場所：葵寮会議室 出席者：評議員13名 監事2名  
審議事項

- 第1号議案 平成26年社会福祉法人葵寮事業報告の認定について
- 第2号議案 平成26年度社会福祉法人葵寮会計決算の認定について
- 第3号議案 土地建物の取得について
- 第4号議案 平成27年度救護施設葵寮補正予算について

### ③第137回理事会

開催日：平成27年11月5日 場所：葵寮会議室 出席者：理事6名 監事2名  
審議事項

- 第1号議案 社会福祉法人葵寮定款の一部改正について
- 第2号議案 厨房食器洗浄室の改修について

### ④第132回評議員会

開催日：平成27年11月5日 場所：葵寮会議室 出席者：評議員12名 監事2名  
審議事項

- 第1号議案 社会福祉法人葵寮定款の一部改正について
- 第2号議案 厨房食器洗浄室の改修について

### ⑤第138回理事会

開催日：平成28年3月25日 場所：葵寮会議室 出席者：理事6名 監事2名  
審議事項

- 第1号議案 社会福祉法人葵寮職員就業規則の一部改正
- 第2号議案 社会福祉法人葵寮職員給与規程の一部改正
- 第3号議案 平成27年度社会福祉法人葵寮補正予算
- 第4号議案 平成28年度社会福祉法人葵寮事業計画
- 第5号議案 平成28年度社会福祉法人葵寮各会計予算案
- 第6号議案 平成28年度各種契約案
- 第7号議案 資金運用計画案
- 第8号議案 社会福祉法人葵寮 評議員・苦情解決制度第三者委員の選任

⑥第133回評議員会

開催日：平成28年3月25日 場所：葵寮会議室 出席者：評議員会12名 監事2名

審議事項

- 第1号議案 社会福祉法人葵寮職員就業規則の一部改正
- 第2号議案 社会福祉法人葵寮職員給与規程の一部改正
- 第3号議案 平成27年度社会福祉法人葵寮補正予算
- 第4号議案 平成28年度社会福祉法人葵寮事業計画
- 第5号議案 平成28年度社会福祉法人葵寮各会計予算案
- 第6号議案 平成28年度各種契約案
- 第7号議案 資金運用計画案
- 第8号議案 社会福祉法人葵寮 理事・監事の選任

2 法人監事監査

- 第1回 平成27年 5月20日 平成26年12月～27年3月期分、及び平成26年度通年分
- 第2回 平成27年 8月25日 平成27年4～7月期分
- 第3回 平成27年 12月22日 平成27年8～11月期分

3 苦情解決第三者委員会開催

- |     |             |        |     |       |     |
|-----|-------------|--------|-----|-------|-----|
| 第1回 | 平成27年 4月28日 | 葵 寮：苦情 | 2件  | 其他要望等 | 9件  |
|     |             | 清流荘：苦情 | 0件  | 其他要望等 | 11件 |
| 第2回 | 平成27年10月20日 | 葵 寮：苦情 | 16件 | 其他要望等 | 2件  |
|     |             | 清流荘：苦情 | 0件  | 其他要望等 | 12件 |

## II 救護施設葵寮

葵寮は、生活保護法第38条の規定に基づき、身体上又は精神上著しい障害があるために日常生活を営むことが困難な要保護者を福祉事務所の措置により入所させて、生活扶助を行うことを目的とする救護施設であるが、近年は、セーフティーネットとしての機能を果たすべく、障害者だけでなく、ホームレス、DV被害者、触法者など地域において生活することが困難な者なども幅広く受け入れをしている。

また、利用者の自立の助長を図るため、利用者個人の意向をできる限り尊重し、健康で安全な生活ができるよう支援を行っている。

平成27年度の実施状況は次のとおりである。

### 1 利用者の状況 平成28. 3. 31現在

#### (1) 保護実施機関別利用者数 (人)

	袋井市	御前崎市	掛川市	島田市	藤枝市	三島市	焼津市	静岡市			富士市	富士宮市	沼津市	御殿場市	伊豆市	伊豆の国市	下田市	県中部	県賀茂	その他	計人
								葵区	駿河区	清水区											
男	0	1	1	4	2	0	2	10	1	4	1	2	3	0	1	1	0	1	1	0	35
女	1	0	0	3	2	1	3	22	3	2	0	1	1	2	1	0	1	0	3	1	47
計	1	1	1	7	4	1	5	32	4	6	1	3	4	2	2	1	1	1	4	1	82

#### (2) 年齢別構成 (人)

	40才未満	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	才	計人
男	1	3	10	17	3	1		35
女	0	5	5	26	8	3		47
計	1	8	15	43	11	4		82

平均年齢 62.8才 (男 61.4 女 63.8)

最高 男85才 女82才 最低 男33才 女41才

#### (3) 入所期間別構成 (人)

	5年未満	5～9年	10～14年	15～19年	20年以上	計人
男	18	7	5	0	5	35
女	16	3	6	4	18	47
計	34	10	11	4	23	82

平均入所期間 13年2ヶ月 最長入所期間 49年9ヶ月

#### (4) 障害別構成 (人)

	知的障害	精神障害	身体障害	精神障害	知的障害	精神障害	身体障害	知的障害	身体障害	的障害精神障害	身体障害知的障害精神障害	その他	計人
男	5	17	1	4	2	1	1	1	1	1	1	4	35
女	11	17	3	12	1	2	0	0	2	0	0	1	47
計	16	34	4	16	3	3	1	1	3	1	1	5	82

## (5) 月別利用状況 (人)

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計人
入 所	2	1	2	1		1			1	2		1	11
退 所	入院												
	他施設			1	1	1	2		1	1			7
	帰宅											2	2
	死亡						1						1
初日在所者数	81	83	84	85	85	84	82	82	82	82	83	82	(83)

(年平均)

## (6) 一時入所

施設入所の体験利用として一時入所の受け入れを行った。

利用者2名2回 延利用日数16日

## 2 処遇の状況

## (1) 集団支援

集団生活を送るため、起床から就寝まで最小限度の日課を定め、生活に必要な当番、作業、レクリエーション、リハビリ等の活動メニューを用意して、各人が生活意欲をもって過ごせるよう支援した。

## (2) 個別支援

各利用者ごとに希望要望を取り入れた支援計画を作成し支援を実施している。状況の変化に対応するためモニタリングを行い、常に利用者の立場に立った支援に心掛けた。

## (3) 自立支援

利用者のうち自立の見込めるものについては、就労支援事業所、障害者職業センター等を利用するなどして外勤につなげた。27年度は1名が参加した。

## (4) 地域移行支援

施設において自立に向けた訓練を行うとともに、訓練用住居にて、より居宅生活に近い環境で実体験的に生活訓練を行うことにより地域への移行を支援した。27年度は2名が参加し、2名地域生活に移行した。

地域へ移行した利用者に対しては、居住先を定期的に訪問し必要なフォローを行うことで地域生活が定着するよう支援した。

また、通所訓練として定期的に施設に通い、日中活動を通じて生活能力の維持・向上を図った。

(5) 給食

個々の身体的状況に応じた食事内容、病状に対応した食事内容の提供を実施した。

個人別栄養基準による食事内容は次表による。

表1

身体状況による区分	エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂肪 %	炭水化物 %	該当利用者数
	2200	72	20~25	50~70	2
	2000	68	20~25	50~70	7
	1800	64	20~25	50~70	15
	1600	60	20~25	50~70	35
	1400	59	20~25	50~70	19
	1200	58	20~25	50~70	4

表2 病態別食種表

食種	該当利用者数
糖尿病食	8
減塩食 (心臓・腎臓)	3
透析食	1
流動食	1
ヨード禁食	1
ゼリー食 (ゲル状食事)	1

食事は嗜好を配慮し、季節を感じる行事食を取り入れた。

食事をとおして正しい食習慣を身につけ生活習慣病の予防に努めた。

食事をとおした楽しみとして定期的に自己選択できる選択食を実施した。

表3 行事食等

月	季節献立 *寮全体の行事として食事も提供 (毎月1日は誕生日献立)		
4	お花見弁当	10	移転記念献立
5	子どもの日献立 イベント食	11	収穫祭の芋汁献立
6	初夏の献立	12	クリスマス献立、年越しそば
7	土用の鰻献立	1	おせち献立、七草粥
8	夏祭り食	2	節分献立
9	敬老会の赤飯献立	3	雛祭り献立

(6) 健康管理状況

①定期健康診断

検診項目	受診者	回数/年
体重測定	全員	12回
血圧測定	〃	3
検便・検尿	〃	1
心電図	〃	1
血液一般	〃	1
聴打診	〃	2
胸部X線撮影	〃	1
インフルエンザ予防接種	〃	1
歯科検診	〃	1

②診療科別受診人員 (延人員)

(人)

内科	外科	精神科	眼科	皮膚科	呼吸器科	泌尿器科	歯科	耳鼻科	婦人科	整形外科	脳外科	心臓外科	神経内科	透析	救急	計
488	39	638	36	19	7	96	195	27	2	8	10	18	13	157	3	1756

③診療科別入院人員

(人)

	内科	外科	精神科	泌尿器科	脳外科	計
男	3	0	1	0	1	5
女	0	1	9	0	0	10
計	3	1	10	0	1	15

④デイケア利用者

7人 延べ398人

## (7) 主要行事実施状況

(人)

実施時期	行 事 内 容	参加人員
4. 5	大相撲観戦	81
4. 7	花見	12
4. 21	富士サファリパークレクリエーション	8
5. 14～15	ディズニーランドレクリエーション	9
6. 25	演芸レクリエーション	17
7. 16	ボーリングレクリエーション	7
8. 1	与一町内会夏祭り	11
8. 20	水族館レクリエーション	5
8. 29	葵寮夏祭り	84
9. 8	第36回静岡ふれあい広場	40
9. 12	東京スカイツリーレクリエーション	13
10. 13	ドライブレクリエーション	12
11. 13	ソフトボール大会	20
11. 19	温泉レクリエーション	10
12. 10	ドライブレクリエーション	13
12. 15	クリスマス会	82
1. 14	バッティングセンターレクリエーション	4
2. 18	水族館レクリエーション	7
2. 25	文具販売会	79
3. 10	梅見レクリエーション	8

以上のほか、毎朝中庭においてラジオ体操を行うとともに、運動を兼ねた散歩を午前・午後2回実施した。

毎週木曜日は、日本舞踊の稽古及びクラブ活動を行った。また月2回の音楽会（音楽療法）・誕生会・運動療法を行うと共に適時ケア体操を行った。

外出に関しては、単独で外出する自由外出、職員と外出する「担当外出」、グループで外出を行う「グループ外出」にて対応した。

### 3 その他

#### (1) 防災訓練の実施

##### ①総合防火訓練

年2回、施設内出火の想定で、自衛訓練を実施。避難誘導訓練のほか機材等の点検整備を行った。(4月・11月)

また、職員の手薄な夜間にも対応できるよう夜間訓練を行った。(7月17日)

##### ②総合防災訓練

テント張り、非常食・非常袋・医薬品・発電機作動の確認を行った。(9月・3月)

##### ③その他

福祉総務課実施の「社会福祉施設防災の日」の防災訓練に参加。(10月30日)

#### (2) 利用者との対話会等

- ・利用者の要望、意見を支援に反映させるため、毎月面接相談を実施した。
- ・利用者全体での対話会を年2回(4月・10月)、苦情解決第三者委員にも出席していただき実施した。

#### (3) 職員研修

職員の資質向上を図るため、施設内研修を実施するとともに、外部で実施される研修会にも可能な限り参加した。

##### ・施設内研修

新任職員研修(4/20～4/22、2/26)

マイナンバー説明会(9/15～9/29)

安全衛生説明会(10/27)

ノロウイルス感染予防(11/19)

救急法(11/28)

他、外部研修会を受けての内部研修会

- ・外部開催研修参加 34回 延べ参加者46人

#### (4) 施設設備整備等

- ・厨房内食器洗浄室改修
- ・松富あおいの家の取得及び整備
- ・非常用発電機入替
- ・インターネットセキュリティ強化



(5) 慰問・奉仕等の状況

実施時期	慰問者等の住所氏名（敬称略）	慰問等の内容
5. 28	ひまわり会	カラオケ披露
8. 29	銭太鼓まつみ会	夏祭り銭太鼓披露
12. 4	英和学院	クリスマス慰問
12. 16	雙葉学園	クリスマス慰問
毎月 1 回	ノーマライズ（音楽慰問グループ）	音楽演奏
毎週 2 回	葵区福田ヶ谷 大塚ヨネ子	手芸指導

(6) 物品寄贈

時期	寄贈者等の氏名（敬称略）	寄贈等の内容
6. 18	松林工業薬品株式会社	ミネラルウォーター 120本
8. 3	与一町内会	ポカリスエット 96本
12. 1	お米日本一コンテスト実行委員会	お米 141. 25kg
1. 6	株式会社ジャンボエンチャー	チューリップ 球根 360
3. 15	静岡信用金庫	花の苗24ポットなど